



# 南部教育事務所便り「南の風」

令和5年10月12日 南部教育事務所 第6号

## 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すべく本県は今年度、「ひなたの学び」を作成しました。

「ひなたの学び」の視点からの授業改善には、児童生徒の「学びに向かう力」を育むことが大切です。そのためには、様々な意見を大切にしようとする意識や、間違いも含めて一面的な見方で他者を評価しない態度を育てるような指導を積み重ね、支持的風土を醸成することが大切であるとともに子どもたちが居心地のよい学習の場をつくることが重要です。

「ひなたの学び」は、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業に取り組む児童生徒の姿です。

各学校では、諸調査等結果の分析等から得られた児童生徒の実態に応じた授業改善に取り組まれておりますが、「ひなたの学び」の視点からどのように授業づくりを進めていけばいいか協議してみたいかかでしょうか。

下のスライドは「授業力向上サポート」を活用した学校の研究協議会にて、「主体的・対話的で深い学び」と「ひなたの学び」がどのように結びつくかという視点で確認された学校がありましたので好事例として紹介させていただきます。

<p>対象・他者・自己との対話へと誘う国語科の授業づくり</p> <p>①困り事を実感させる手立ての工夫</p> <p>②考えを広げ深める手立ての工夫</p> <p>③自分の学びを振り返る手立ての工夫</p>	<p>①困り事を実感させる手立ての工夫</p>  <p>たくさんある意見をまとめるにはどうすればいいかな？</p> <p>5つにしぼるのは、難しそうだな……。どのように話し合えばいいのかな？</p>	<p>「ひなたの学び」実現のための基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的な学習習慣・学習規律の定着</li> <li>○ 子ども一人一人が自己存在感を感じ、何でも言い合える雰囲気</li> <li>○ 考えや思いを共感したり、間違いを許容できたりする人間関係</li> <li>○ 多様な意見や考え方を大切にする態度</li> </ul>
--	---	---

一緒に授業づくりについて考えてみませんか！

**「授業力向上サポート」**

南部教育事務所の指導主事等が、先生方に寄り添って授業をサポートしていきます。詳しく知りたい方は、南部教育事務所HPから、リーフレットや申込書がダウンロードできます。



**『指導教諭から学び隊』（小学校国語）を開催しました**



研究授業では、3年生の教材「ちいちゃんのかげおくり」において、本時の目標「一の場面と四の場面の『かげおくり』の共通点や相違点に気付き、中心人物の気持ちについて、叙述をもとに具体的に想像することができる」を達成するために、「めあて」と「まとめ」を工夫したり、話し合う活動を取り入れたりすることで、場面の「比較」から考えを形成する授業が展開されていきました。授業研究会では、参加された21名の先生方で熱心な協議がなされ、「本研究会が大変参考になった」という声が聞かれました。

都城市立上長飯小学校 宮崎 卓也 指導教諭

- 日時：9月22日（金）13:10～16:00
- 会場：都城市立上長飯小学校

12月8日（金）開催の指導教諭から学び隊「理科」の申込も受け付けています！



南部教育事務所のホームページでも、随時情報を発信していますので、研修等にご利用ください。

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc063>

南部教育事務所HPはこちら

Tel (0986)23-4521  
Fax (0986)25-8914

